



令和 7 年 8 月 19 日

午前・午後 9 時 00 分 受領

議長	事務局長	係
		

令和 7 年 8 月 19 日

愛南町議会議長 吉田 茂生 殿

愛南町議会議員 金繁 典子

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1. 児童発達支援センターの設立について～一層充実した支援を実現するために 発達障がいのある子どもが全国的に増加傾向にあり、愛南町でも幼児健診において 10 年前の 2 倍 54 人（令和 4 年）、また、保育所・幼稚園に通っている子どもで「発達障がいの疑い含め診断のある子ども」と「その他気になる子ども」が 172 人となっています（第 7 期愛南町障がい福祉計画・第 3 期愛南町障がい児福祉計画）。昨年 4 月に施行された改正児童福祉法により、児童発達支援センターが地域における障害児支援の中核的役割を担うようになるなどその役割が大幅に強化されました。 愛南町でも同センターの開設を来年度開始予定で準備しているとのことですが、現在のところ非公開のワーキンググループで設立検討をされているようです。 そこで、児童発達支援センター開設の経緯や現状、今後についてお聞きします。	町長 教育長
2. 小中学校の統廃合検討に関する新たな委員会について～住民との実り多い合意形成に向けて	教育長

8月21日の議員全員協議会において、学校教育課から学校統廃合に関する委員会「愛南町学校の未来検討委員会」を新たに立ち上げて、子どもたちの教育環境の将来を見据えた学校の在り方について方向性の協議を行うことが議案とされました。その中で、同委員会の委員は公募しないこと、会議は非公開とし会議録を公開する予定である旨、説明がありました。

そこで、委員会に関する経緯、今後のあり方などについてお聞きします。

3. 巨大風車の建設事業と土砂災害の危険など住民の生活、環境に及ぼす影響などについて

町長

愛南町には山々の尾根を削って巨大風車が建設されており、騒音に悩まされたり土砂災害の危険に不安を抱えている住民もいます。

昨年末からさらに2つの巨大風車建設を目的とした風況調査が町内で行われているとのことです。

そこで、巨大風車建設による土砂災害などの危険性や、方針などについてお考えをお聞きします。